

第3章 本市のめざすまちづくり

第3章 本市のめざすまちづくり

1

計画の基本理念

高齢者の多くは住み慣れた家庭や地域の中での暮らしを続けることを願っています。そのためには、高齢者一人ひとりが、日頃から健康に留意し、生きがいを持ち、介護予防に努めることが大切です。しかし、だれもが加齢とともに要介護状態になる可能性があります。そのような場合でも身近な場所で適切な福祉サービスや介護サービスを利用して生活できる環境が必要です。

また、行政をはじめとして、保健・福祉・医療・介護の機関が密接に連携し、地域で支える地域ぐるみのまちづくりが必要です。

以上の考えを基に

好きだから このまちですっと 過ごすために

- 新たな福祉社会づくりをめざして -

を基本理念に掲げます。

重点施策

- 1．生きがいづくりの推進
- 2．高齢者福祉サービス事業の充実
- 3．介護予防・地域ケアの推進
- 4．介護サービスの充実

2

計画の基本方針

基本方針 1 介護予防の推進

健康な高齢者・日常生活を支障なく過ごすことのできる高齢者に対し、要介護状態にならないための健康づくりを支援します。また、虚弱高齢者や要支援・要介護高齢者になったときにも、その状態の改善や悪化防止を支援し、できる限り介護を必要とせず、いつまでも自分らしく過ごせるような支援を身近な地域で展開します。

基本方針 2 必要に応じた支援・サービスの提供体制の構築

介護や支援を必要とする人が、それぞれの心身の状況に応じて、自由な意思と選択に基づき、いつでも、どこでも、保健・医療・福祉にわたり良質なサービスを総合的に、かつ連続的に利用できるサービス基盤を確立し、介護が必要になっても住み慣れた地域で暮らし続けられる仕組みを構築します。

基本方針 3 社会参加といきがいづくりの支援

高齢者の社会活動の場や参加の機会の提供を増やすことに努めるとともに、他の世代との交流や自ら培ってきた知識や経験等を積極的に活かす場の提供を図り、活力ある地域社会づくりを図ります。

基本方針 4 尊厳あるくらしの支援

介護や支援を必要とする人、また介護をする人の誰もが、個性ある人間として尊重され、自由で健康的で安全な生活を営むことができる地域社会の実現をめざします。

基本方針 5 ふれあい・ささえあいネットワークの構築

身近な地域でたがいに見守り、支えあう地域ケアの充実を図り、相互の助け合いと人間的なふれあいを大切にしながら、地域における様々な人材や福祉資源と連携し、安心、安全な暮らしを実感できる、高齢者を支える地域社会の実現をめざします。

3

計画の体系

本計画の体系は以下のようになります。

